

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：小児センターにて肛門周囲膿瘍と診断された方および
そのご家族の方

1. 研究の題名 『 小児肛門周囲膿瘍に対する漢方治療の有効性と安全性の評価 』

＜研究期間＞ 令和7(2025)年12月15日 ～ 令和9(2027)年3月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 肛門周囲膿瘍の治療法として、以前は膿瘍部分の切開排膿(切開して膿を出す)やオゾン水での洗浄が行われてきました。しかし、近年では侵襲的処置(切開排膿や創部洗浄)は行わず、漢方薬の内服で治癒できることが報告されています。ただし、適切な初回の選択薬剤や処方量、内服変更に関しては様々な報告がなされ統一されておらず、さらに検討する必要があります。

＜利用方法＞ ☒利用 ・ ☐提供

3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 平成27(2015)年1月1日 ～ 令和7(2025)年10月31日

4. 本研究で(利用)する試料・情報について

本研究に関して(診療記録)から以下の情報を取得します。

○ 病名、診断日、身長、体重、使用した薬剤の種類・量、創部所見の経過、再発の有無

5. 利用する者の範囲

取得した(情報)は、飯塚病院の下記研究代表者 及び 研究分担者において使用します。

近藤 琢也(研究責任者、多機関共同研究の場合は研究代表者)

6. (情報)の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 小児外科

＜研究代表者名＞ 近藤 琢也

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの(情報)が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800(代表)

＜担当者＞ 近藤 琢也